

経営行動科学学会第24回年次大会プログラム

※一部除き敬称略

第1日目 9月18日(土) 9:50~19:00

	セッション1<院生>	セッション2<院生>	セッション3	セッション4	シンポジウム
座長	開本浩矢 (大阪大学)	鄭有希 (早稲田大学)	加納郁也 (兵庫県立大学)	村瀬俊朗 (早稲田大学)	
9:50~10:20	伊藤鞠 (同志社大学大学院) 女性IT技術者のプロフェッショナル・コンフィデンスとロールモデルに関する研究	姚静雅 (名古屋大学大学院) 中国の新入社員において社会的組織社会化戦術が役割明確性に与える影響 上司のサポートと同僚のサポートに着目して	多湖雅博 (京都文教大学) 職場内ネットワークがワーク・エンゲイジメントに影響を及ぼすプロセスに関する研究	宮澤俊彦・小方真 (株式会社リクルートマネジメントソリューションズ) 中堅リーダーの成長に影響を与える諸要因の研究	シンポジウム (10:00~12:00) 仕事漫画の経営行動科学的分析 司会・基調報告者: 北居明(甲南大学) 発表者: 鈴木竜太(神戸大学)・松本雄一(関西学院大学)・上野山達哉(大阪府立大学) 指定討論者: 梅崎修(法政大学)
10:25~10:55	今井悠資 (神戸大学大学院) 経営学における実践共同体研究の展開と展望	Chang Lijing (名古屋大学大学院)・犬塚篤 (名古屋大学) The development of the construct of customer leadership: in the context of beauty salon (work in progress)	田中秀樹 (同志社大学)・佐藤佑樹 (流通経済大学) コロナ禍におけるアンラーニング・コンテキストへの志向が創造的行動への関与に与える影響	小方真 (埼玉大学大学院) 新規事業成長期の相互構成プロセスに関する研究—日系大手企業における事例研究—	
11:00~11:30	吉楽ひかる (学習院大学大学院) 能力開発が従業員の創造的思考プロセスに与える影響—自己効力感とデジタルリテラシーの媒介効果—	尹クン (北海道大学大学院) Effects of the paradox mindset on proactive behavior: The mediating role of career satisfaction	水野武 (摂南大学) 従業員の自己効力感がもたらす効果に関する研究	今城志保・藤村直子 (株式会社リクルートマネジメントソリューションズ) リモート会議における心理的安全性の検討	
11:35~12:05	白井貴子・内河亜由・藤田恵司・増田貴志 (東京都立産業技術大学院大学大学院)・三好きよみ (東京都立産業技術大学院大学) テレワーク環境下におけるチーム業務の円滑化及び生産性向上の研究		小林恵子 (株式会社パーソル総合研究所) 解体していく組織における人々のふるまいと変容に関するエスノグラフィ—参加と所属の関係性に着目して—	石井遼介 (慶応義塾大学/株式会社ZENTech)・稲水伸行 (東京大学)・大成弘子 (合同会社Interbeing) コロナ禍に於けるリモートワークが信頼と心理的安全性に与える影響 上司とのリモートワークの程度の差分に着目して	

12:05~13:00	休憩時間／理事会(12:00~13:00)
13:00~14:00	会員総会
14:10~15:20	JAAS優秀賞セッション 発表：犬塚篤（名古屋大学）、石山恒貴（法政大学） 司会：竹内規彦（早稲田大学）
15:30~17:00	ESGパネルディスカッション （国際経営部会企画） ESGを巡る企業行動の実態－日本と海外の比較から 塩野誠（株式会社 経営共創基盤 パートナー） 夫馬賢治（株式会社ニューラル 代表取締役） ムーギー・キム（株式会社ディープ・キャリア 代表取締役・京都大学博士課程） 司会：関口倫紀（京都大学）
17:00~18:15	休憩時間／編集委員会（17:00~18:00）
18:15~	懇親会

※一部除き敬称略

第2日目 9月19日(日) 9:50~17:45

	セッション5	セッション6	セッション7	編集委員会セッション
座長	上野山達哉 (大阪府立大学)	坂爪洋美 (法政大学)	林洋一郎 (慶応義塾大学)	
9:50~10:20	堀尾志保 (立教大学/日本能率協会マネジメントセンター)・中原淳 (立教大学) シェアド・リーダーシップ重視の価値観獲得に至る管理職の学習プロセスに関する探索的研究	三好きよみ (東京都立産業技術大学院大学) IT人材の組織間移動プロセスの検討ー転職及び異動経験者へのインタビュー調査によるー	匠英一 (デジタルハリウッド大学) ゲームの原理 (Gamification) を経営・サービス改善に応用するための認知的研究	
10:25~10:55	西之坊穂 (摂南大学) 看護師のフォロワーシップとその特徴ー性別、役職および勤続年数に注目した定量分析ー	松野義夫 (青山学院大学大学院) キャリア研究における関係性についての理論的探究ー方法論的個人主義から方法論的關係主義へのパラダイム・シフトー	岡部倫子 (横浜国立大学) 感情の枯渇を回避する要因: 職務満足とパーソナリティの相互作用	編集委員会セッション (10:30~12:00) 「大学院生の投稿先」としての『経営行動科学』の現実と可能性 司会: 江夏幾多郎 (神戸大学) 登壇者: 鈴木竜太 (神戸大学)、関口倫紀 (京都大学)、高尾義明 (東京都立大学)、服部泰宏 (神戸大学)、開本浩矢 (大阪大学) (五十音順)
11:00~11:30	張森 (早稲田大学大学院) 日本における部下の「Voice行動」の直接性とリーダーのパフォーマンス評価の関係についてー帰属理論とLMX理論の視点から	山本寛 (青山学院大学) 保育士の専門性・専門性意識と施設における専門性マネジメント	岩岡若菜・内藤淳・坂本佑太郎・岡田佳之 (株式会社リクルートマネジメントソリューションズ) 営業職チームにおけるチーム成員の性格特性とパフォーマンスの関連性ーマルチレベルによる検討ー	
11:35~12:05	阪本学 (GM.institute株式会社)・厨子直之 (和歌山大学) リーダーの越境学習が組織のクリエイティビティに与える影響ーオーセンティック・リーダーシップの媒介効果の検討ー	中野在人 (合同会社プレイフルネス研究所)・金藤美貴穂 (株式会社 F Treatment)・河西祐介 (一般社団法人REIONE) 「感謝行」による自己効力感向上の試み ビジネスパーソンを対象にした感謝トレーニングの実験とその効果	王ヘキサシ・鈴木宏治 (早稲田大学大学院)・村瀬俊朗 (早稲田大学) 組織行動科学における機械学習や自然言語処理の活用方法を考える	
12:05~13:00	休憩時間			
13:00~14:30	特別講演 (職場適応部会主催) 山本絹子 (株式会社パソナグループ 取締役副社長執行役員) 地方創生における産業の確立、淡路島への本社移転と新しい働き方 司会: 細見正樹 (関西大学)			

14:45~15:20	JAAS奨励研究賞セッション 発表：藤澤理恵（株式会社リクルートマネジメントソリューションズ／東京都立大学） 司会：中西善信（東洋大学）			
	セッション8	セッション9	ECR（若手）セッション	公開レクチャー
座長	森永 雄太（武蔵大学）	厨子直之（和歌山大学）		
15:30~16:00	今井裕紀（新潟国際情報大学）・林洋一郎（慶応義塾大学） キャリア目標不一致を介した中核的自己評価と抑うつとの関連	古田克利（立命館大学） 仕事の要求度と心理的ストレス反応の関連に対するキャリア・トランジションの調整効果	大学院生・若手研究者（ECR）ワークショップ （15:30~17:30） 質的研究方法の選び方を一緒に考えよう！認識論・存在論って知ってますか？	
16:05~16:35	中嶋浩子（株式会社フェニクシー）・関口倫紀（京都大学） 高校生ビジネスプランコンテストのデータ分析による起業教育の考察	野津創太（城西国際大学） 日本型雇用システムと従業員の意識－心理的契約概念を用いた実証研究－	大平剛士（大阪商業大学）・今井裕紀（新潟国際情報大学）・秋保亮太（大阪大学）・穴田貴大（神戸大学大学院）・楊芸玥（横浜国立大学）・王嬌（同志社大学大学院）・大竹恵子（京都先端科学大学）・夏世明（同志社大学）・伊藤鞠（同志社大学大学院）	公開レクチャー （16:00~17:30） 「両利きの経営」研究の背景と分析枠組みの視角 小出琢磨（産業能率大学）
16:40~17:10	高尾義明（東京都立大学）・岸田泰則（IHI運搬機械株式会社）・藤澤理恵（株式会社リクルートマネジメントソリューションズ／東京都立大学）・石山恒貴（法政大学） 高齢雇用者のジョブ・クラフティング－定量的アプローチによる探索的検討－	米岡秀眞（山口大学） 組織成員の抱くエンゲージメントに関する実証分析：業績評価制度がもたらす男女の性差に着目して		
17:15~17:45	藤澤理恵（株式会社リクルートマネジメントソリューションズ／東京都立大学）・高尾義明（東京都立大学） 仕事の境界を他者と共同構成する協同志向ジョブ・クラフティングの探索的検討	神原浩年（一橋大学） 後発企業による競争優位の構築－水晶デバイス業界の事例研究－		